

2 農業経営体

(1) 組織形態別経営体数

～法人化している経営体が増加～

農業経営体を組織形態別にみると、法人化している経営体が12経営体で前回に比べ1経営体増加した。

このうち、会社は6経営体で前回に比べ1経営体増加

表2 組織形態別経営体の推移

単位：経営体

区分	農業経営体数	法人化している				法人化していない
		小計	会社 (株式会社)	各種団体 (農協)	その他 法人	
平成22年	1,258	12	6	4	2	1,246
平成17年	1,550	11	5	4	2	1,539
増減率(%) (平成22/17)	△ 18.8	9.1	20.0	0.0	0.0	△ 19.0
構成比(%)						
平成22年	100.0	1.0	0.5	0.3	0.2	99.0
平成17年	100.0	0.7	0.3	0.3	0.1	99.3

※平成17年の「株式会社」には当時の有限会社も合算して算出（下記参照）

※平成22年（2010年）の調査結果では、それ以前に存在していた「有限会社」は「株式会社」に含めて算出されています。これは、平成18年（2006年）5月1日に施行された「会社法」（平成17年法律第86号）により有限会社が廃止され、それまで存在した有限会社は、「会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」（平成17年法律第87号）に定める、株式会社の一種である「特例有限会社」となったものによるためです。

(2) 経営耕地面積規模別経営体数

経営耕地面積規模別にみると、0.3～1.0ha層は728戸（全体に占める割合57.9%）で前回に比べ235戸、1.0～2.0ha層は314戸（同25.0%）で前回に比べ62戸、2.0～3.0ha層は89戸（同7.1%）で前回に比べ14戸、それぞれ減少した。

一方、5.0～10.0ha層は36戸（同2.9%）で前回に比べ12戸増加、10.0ha以上層は15戸（同1.2%）で前回に比べて10戸増加した。

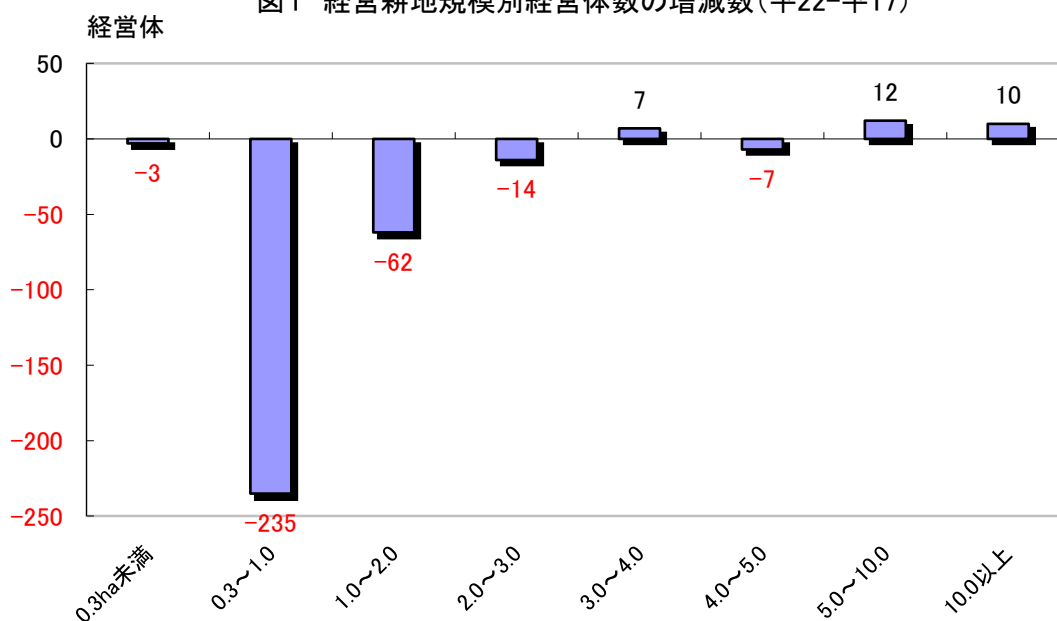
また、3.0～4.0ha層は41戸（同3.3%）で前回に比べ7戸増加、4.0～5.0ha層は16戸（同1.3%）で前回に比べ7戸減少と、比較的横ばい傾向となっている。

表3 経営耕地面積規模別経営体数の推移

単位：経営体

区分	計	経営耕地なし	0.3 ha未満	0.3～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～4.0	4.0～5.0	5.0～10.0	10.0 ha以上
平成22年	1,258	11	8	728	314	89	41	16	36	15
平成17年	1,550	11	11	963	376	103	34	23	24	5
増減率(%) (平成22/17)	△ 18.8	0.0	△ 27.3	△ 24.4	△ 16.5	△ 13.6	20.6	△ 30.4	50.0	200.0
構成比(%)										
平成22年	100.0	0.9	0.6	57.9	25.0	7.1	3.3	1.3	2.9	1.2
平成17年	100.0	0.7	0.7	62.1	24.3	6.6	2.2	1.5	1.5	0.3

図1 経営耕地規模別経営体数の増減数(平22-平17)



(3) 農産物販売金額規模別経営体数

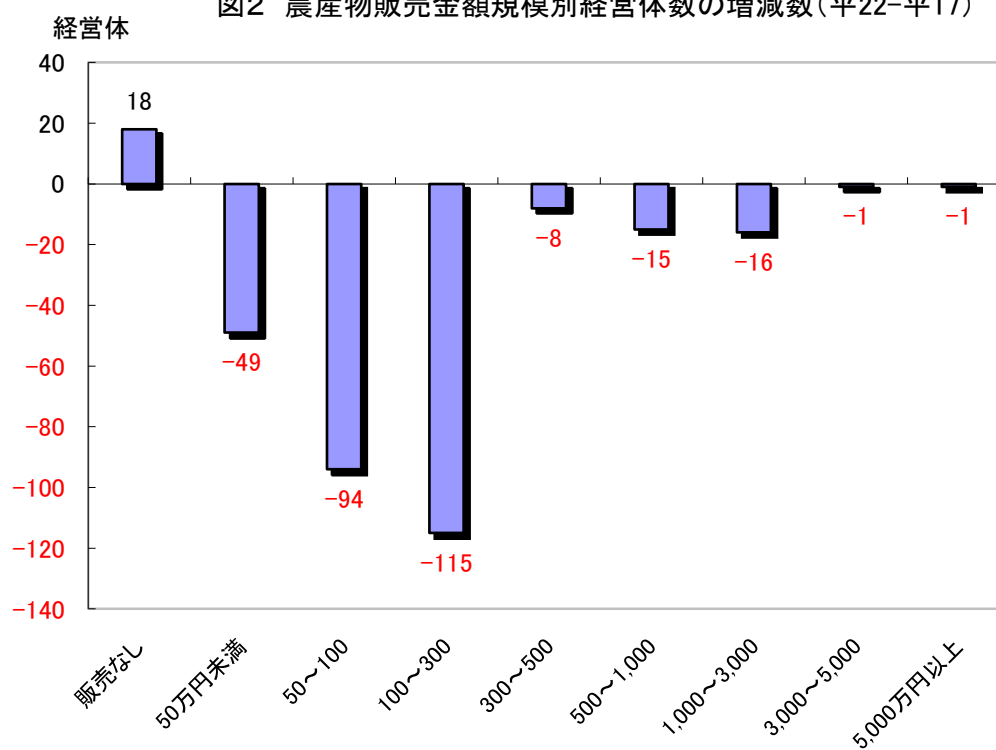
農産物販売金額規模別にみると、50～100万円層は173戸（全体に占める割合13.8%）で前回に比べ94戸、100～300万円層は154戸（同12.2%）で前回に比べ115戸、300～500万円層は66戸（同5.2%）で前回に比べ8戸、500～1,000万円層は72戸（同5.7%）で前回に比べ15戸、1,000～3,000万円層は96戸（同7.6%）で前回に比べ16戸、3,000～5,000万円層は11戸（同0.9%）で前回に比べ1戸、5,000万円以上層は3戸（同0.2%）で前回に比べ1戸、それぞれ減少した。

表4 農産物販売金額規模別経営体数の推移

単位：経営体

区分	計	販売なし	50万円未満	50～100	100～300	300～500	500～1,000	1,000～3,000	3,000～5,000	5,000万円以上
平成22年	1,258	222	461	173	154	66	72	96	11	3
平成17年	1,539	204	510	267	269	74	87	112	12	4
増減率(%) (平成22/17)	△ 18.3	8.8	△ 9.6	△ 35.2	△ 42.8	△ 10.8	△ 17.2	△ 14.3	△ 8.3	△ 25.0
構成比(%)										
平成22年	100.0	17.6	36.6	13.8	12.2	5.2	5.7	7.6	0.9	0.2
平成17年	100.0	13.3	33.1	17.3	17.5	4.8	5.7	7.3	0.8	0.3

図2 農産物販売金額規模別経営体数の増減数(平22-平17)



(4) 農業経営組織別経営体数

～農業経営体の74.5%が単一経営～

農業経営体のうち販売のあった経営体を農業経営組織別にみると、単一経営は772戸で前回に比べ132戸、複合経営は264戸で前回に比べ167戸、それぞれ減少した。構成比をみると単一経営が全体に占める割合は74.5%で前回に比べ6.8ポイント増加した。

表5 農業経営組織別経営体数の推移

単位：経営体

区分	販売のあった 経営体数	単一経営	複合経営					
			稲作	麦類作	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木
平成22年	1,036	772	566	17	34	113	8	9
平成17年	1,335	904	682	18	36	123	10	8
増減率(%) (平成22/17)	△ 22.4	△ 14.6	△ 17.0	△ 5.6	△ 5.6	△ 8.1	△ 20.0	12.5
構成比(%)								
平成22年	100.0	74.5	54.6	1.6	3.3	10.9	0.8	0.9
平成17年	100.0	67.7	51.1	1.3	2.7	9.2	0.7	0.6

区分	単一経営 (つづき)					複合経営	準単一複合経営
	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他		
平成22年	9	4	2	2	8	264	205
平成17年	13	5	3	1	5	431	336
増減率(%) (平成22/17)	△ 30.8	△ 20.0	△ 33.3	100.0	60.0	△ 38.7	△ 39.0
構成比(%)							
平成22年	0.9	0.4	0.2	0.2	0.8	25.5	19.8
平成17年	1.0	0.4	0.2	0.1	0.4	32.3	25.2

※単一経営は農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割以上の経営体のこと。
 ※複合経営とは農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割未満の経営体のこと。

図3 農業経営組織別経営体数の増減数(H22-H17)

